

**情報セキュリティマネージド型・クラウド型サービスはセキュリティ製品の高度化や DDoS 攻撃の増加により、ニーズが高まっている。同市場は 2015 年度は、前年対比 117.6%の 626.3 億円、2016 年度も前年対比 117.2%で 734.1 億円と好調な成長が続く予想。**

情報・通信分野専門の市場調査機関である株式会社ミック経済研究所(本社:東京都港区、社長:有賀 章、以下ミック)は、マネージド型・クラウド型セキュリティ市場を捉えたマーケティングレポート「**情報セキュリティマネージド型・クラウド型サービス市場の現状と展望 2015**」を 2016 年 3 月に発刊したと発表しました。

同マーケティングレポートは、主要セキュリティ製品ベンダー、セキュリティサービスベンダー、総合 IT ベンダー47 社を調査し、各社のセキュリティサービスの出荷金額を捉え、セキュリティソリューション市場として、2014 年度から 2016 年度、及び 2020 年度までの中期予測を含めて集計・分析を行っています。製品ジャンルは 12 分野に分類して、下記の各々の市場を考察しています。(調査期間:2016 年 1 月~2016 年 3 月)

マネージド型・クラウド型サービスの 12 分野別の内訳及び調査結果の概要は以下の通りです。

#### ＜マネージド型・クラウド型サービス＞

- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| 1. セキュリティ運用・監視サービス    | 2. 標的型攻撃対策運用サービス     |
| 3. SIEM 運用サービス        | 4. クラウド型アンチウイルスサービス  |
| 5. クラウド型 WAF サービス     | 6. クラウド型 DDOS 対策サービス |
| 7. Web セキュリティ監視運用サービス | 8. メールセキュリティ監視運用サービス |
| 9. メールアーカイブサービス       | 10. 統合ログ管理サービス       |
| 11. 資産管理サービス          | 12. モバイルデバイス管理サービス   |

#### 【マネージド型・クラウド型サービスの市場動向】

マネージド型・クラウド型サービス市場は、UTM や IPS/IDS、などのセキュリティアプライアンスの監視サービスやクラウド型の WAF や DDoS 対策サービス、更にはメールセキュリティサービスなどがあります。本レポートではこれに加えて、IT 資産管理や統合ログ管理、MDM 管理サービスなどの管理系のサービスも調査対象としており、市場に提供されているマネージド型・クラウド型情報セキュリティサービスをほぼ網羅しています。

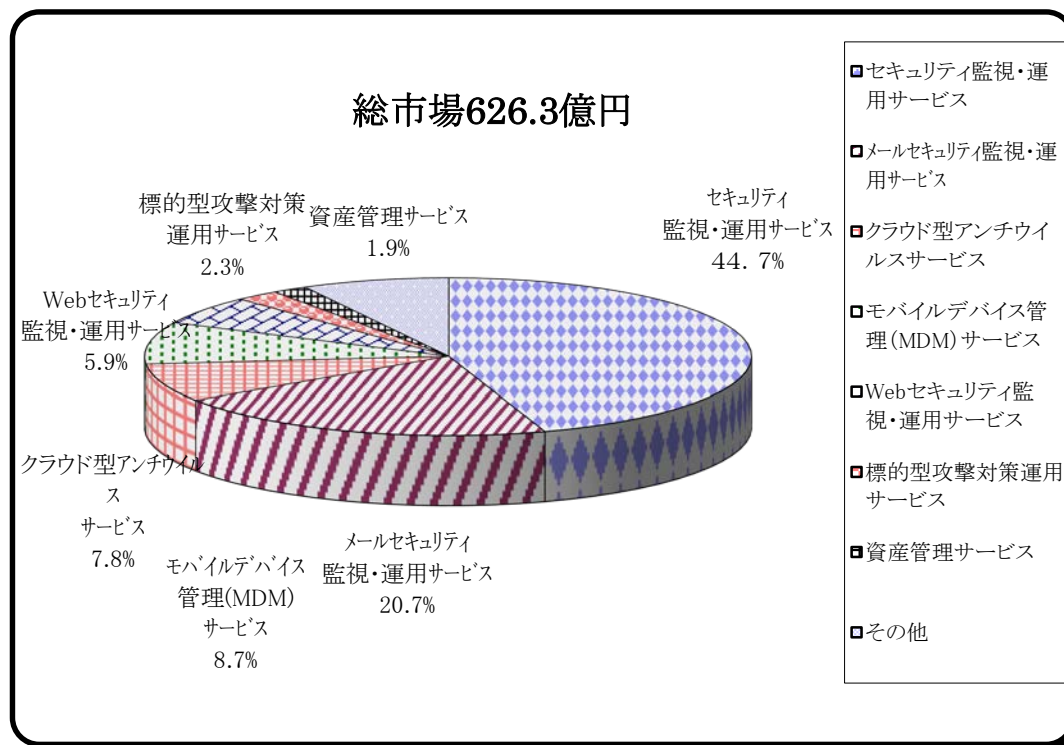
今回、調査した 12 分野別の総合計である市場は、2014 年度が 532.8 億円強、2015 年度が前年対比 117.6%の 626.3 億円強、2016 年度が前年対比 117.0%の 734.1 億円と予想されます。【図表 1 参照】。

近年のサイバー攻撃の多様化・高度化によってその検知、解析も非常に高度な専門性を要するものとなっています。それに対して運用まで提供するサービスは現在のニーズをよくとらえており、好調な伸びを見せています。

また、2015 年度後半から日本を狙った大規模な DDoS 攻撃が頻発しており、各社が対応を迫られたことを背景にクラウド型 DDoS 対策サービスが非常に大きな成長を示しました。参入ベンダも相次いでおり、今後の発展に期待できる市場であるといえます。

尚、同マーケティングレポートの体裁は、A4 版 467 頁のバインダー製本（集計・分析編と個別企業個票を収録）で、価格は 190,000 円（税別）です。

【図表 1 2015 年度マネージド型・クラウド型サービス総市場】



報道機関からのお問い合わせ

 **株式会社 ミック経済研究所**

担当: 恵本 健亮

東京都港区芝 4-7-8 芝サンエスワカマツビル 10 階

TEL: 03-5443-2991

E-mail: [ykumagai@mic-r.co.jp](mailto:ykumagai@mic-r.co.jp)

<http://www.mic-r.co.jp>